

2025年度入試 総合型選抜・学校推薦型選抜の傾向と分析編

株式会社リクルート
進学総研 研究員
飯島隆介



調査データを引用される場合は出典（「リクルート進学総研」）を明記いただきますようお願いいたします

All rights reserved Recruit Co., Ltd.2024

本動画の目的

早期化と長期化が進む入学者選抜。2025年度入試のうち、年内に実施された総合型選抜・学校推薦型選抜の傾向と分析を速報※としてお届けすることで、各大学の募集広報戦略の参考の一助としていただくこと。

※ 2024年12月18日までに行った各校への聞き取り調査及び2025年1月10日までに各大学サイト上で公表されていた志願者数（一部速報値を含む）を用いて、弊社にて独自集計したデータにて分析。



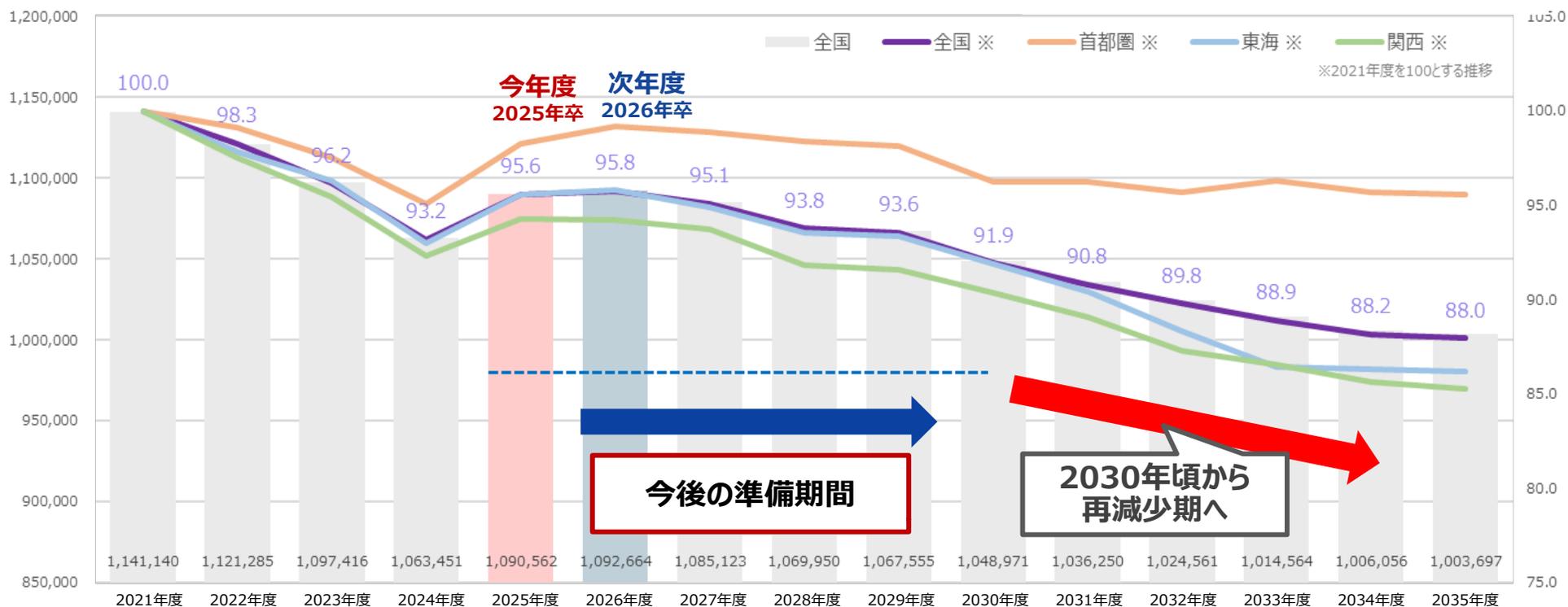
1. 18歳人口の推移
2. 2025年度年内入試（総合型選抜、学校推薦型選抜） 志願者速報
3. 出願ポートフォリオの経年推移
4. 今後の入学者選抜に求められる要素
5. 募集成功のために
6. サマリー

1. 18歳人口の推移

今年度募集(2025年卒)は、前年から約2.7万人(+2.5%)の増加で一時的に人口が戻った。

■ 2021年度から2035年度の18歳人口推移予測

出典：文部科学省調査2024年度学校基本調査（確報値）より



三都市計	635,936	625,492	614,445	596,352	613,427	616,367	613,138	606,192	604,670	594,648	589,841	582,080	579,725	575,876	574,575
首都圏	301,999	299,356	294,497	287,188	296,737	299,464	298,541	297,098	296,291	290,653	290,558	288,993	290,872	288,975	288,573
東海	143,651	140,510	138,309	133,555	137,302	137,611	136,301	134,386	134,104	132,009	129,840	126,934	124,199	124,004	123,787
関西	190,286	185,626	181,639	175,609	179,388	179,292	178,296	174,708	174,275	171,986	169,443	166,153	164,654	162,897	162,215
全国(万人)	114.1	112.1	109.7	106.3	109.1	109.3	108.5	107.0	106.8	104.9	103.6	102.5	101.5	100.6	100.4

2-1. 2025年度年内入試（総合型選抜、学校推薦型選抜）

三都市圏では、全27系統のうち、わずかに1系統（獣医・畜産・水産系の▲3%）を除き、26系統で前年比プラスとなった。文系・理工農系は大幅アップ。

しかし、情報・データ系は+0.4%とわずかなアップに留まった。

■分野×エリア（三都市圏）	三都市圏合計				対前年増減	
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	数(人)	率(%)
法律・政治・政策系	20,401	22,284	20,331	24,236	+3,905	+19.2
経済・経営・商学・経営情報系	67,804	71,165	71,486	85,188	+13,702	+19.2
社会系	18,270	19,630	22,146	23,744	+1,598	+7.2
国際関係・観光系	11,966	11,596	12,468	15,204	+2,736	+21.9
外国語系(英語)	16,456	17,181	17,209	21,442	+4,233	+24.6
外国語系(アジア・その他)	3,809	3,476	3,714	4,463	+749	+20.2
文学・人文	9,276	8,979	9,430	11,167	+1,737	+18.4
地理・歴史系	6,771	6,919	7,239	8,833	+1,594	+22.0
心理・人間系	12,136	14,522	15,453	16,823	+1,370	+8.9
情報・データ系	16,137	16,679	16,742	16,803	+61	+0.4
工学・理工学系	21,751	21,988	22,267	24,687	+2,420	+10.9
理学(物理・数学・化学等)系	5,281	6,789	7,012	7,990	+978	+13.9
農・生命・環境系	8,991	9,301	9,599	11,251	+1,652	+17.2
獣医・畜産・水産系	1,043	1,251	1,280	1,241	▲39	▲3.0

2-2. 2025年度年内入試（総合型選抜、学校推薦型選抜） 三都市圏志願者速報

また、年内化があまり進んでいない医歯薬系も増加した。

昨年の年内志願者が伸び悩んだ家政、教育、福祉系統なども軒並み増加し、結果的に三都市圏の志願者合計は35万3623人で、前年比14.5%アップと大幅増加した。

■分野×エリア（三都市圏）	三都市圏合計				対前年増減	
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	数(人)	率(%)
医学系	1,337	1,371	1,596	1,608	+12	+0.8
歯学系	44	38	26	30	+4	+15.4
薬学系	6,598	6,766	6,369	6,618	+249	+3.9
看護系	10,104	10,641	10,399	11,186	+787	+7.6
医療技術・リハビリ系	9,472	9,968	10,125	10,354	+229	+2.3
教育	9,959	9,367	9,195	10,838	+1,643	+17.9
保育	1,668	1,746	1,235	1,343	+108	+8.7
福祉	2,828	2,866	2,896	4,380	+1,484	+51.2
家政・生活	3,289	3,236	2,987	3,389	+402	+13.5
栄養	5,657	5,184	4,895	5,327	+432	+8.8
芸術・表現系	9,716	11,068	13,136	13,292	+156	+1.2
スポーツ・体育・健康系	7,830	7,949	8,248	10,663	+2,415	+29.3
教養・総合系	806	775	1,317	1,523	+206	+15.6
総計	289,400	302,735	308,800	353,623	+44,823	+14.5

2-3. 2025年度年内入試（総合型選抜、学校推薦型選抜） 他エリア志願者速報

特に国際・語学系統でのアップは目覚ましい。
 他、9分野のうち、7分野でアップするも、家政・生活・栄養は依然厳しい。
 志願者合計5万104人で、前年比8.1%アップと増加した。

■分野×エリア（三都市以外）	エリア合計			対前年増減	
	2023年度	2024年度	2025年度	対前年 数(人)	対前年 率(%)
社会科学	12,886	12,264	13,800	+1,536	+12.5
文・人文・心理・人間・教養	4,321	4,068	4,817	+749	+18.4
国際・語学	2,037	2,150	2,518	+368	+17.1
芸術・表現	496	586	593	+7	+1.2
教育・保育・福祉	5,182	4,770	4,998	+228	+4.8
家政・生活・栄養	2,889	2,565	2,487	▲78	▲3.0
工・理	9,866	8,333	8,294	▲39	▲0.5
医学・医療・保健・スポーツ	8,655	8,379	9,099	+720	+8.6
看護	3,312	3,055	3,318	+263	+8.6
分野合計	49,644	46,170	49,924	+3,754	+8.1
エリア全体	49,813	46,361	50,104	+3,743	+8.1

分野合計：非公開大学のデータを含むため、同一エリア/系統内に3大学以上含まれない場合は対象外とする

3. 出願ポートフォリオの経年推移

大前提として、入試が多様化し、高校教員がその全てを把握することはできないため、受験生本人・保護者に情報収集させることが必須。

高校生の心理



高校教員の指導トレンド



コロナ明け

25卒生

多面的評価対策×早期合格獲得へ

<探究世代>

自分にFITし、
入学後も成長できそうな大学に行こう

早期に・自分で情報収集させる学年

半分コロナ

24卒生

テクノロジーの進化で多様な情報・選択肢を享受

<見極め世代>

妥当な第一志望群に、ちゃんと入学しよう

2年生3学期に推薦対策スタートがスタンダードに。
いつ何が起きても良いように「早期化」

ほとんどコロナ

23卒生

コロナ×新入試、限られた進路検討機会からの大学選び

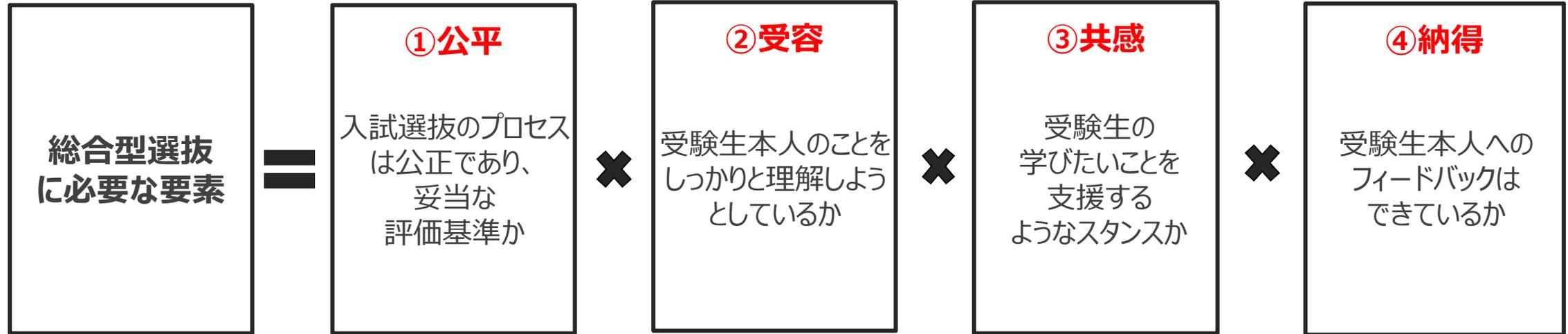
<青春コロナ世代>

たまたま知った身近な大学を受けよう

進路指導方針が定まらなかった・できなかった学年

4. 今後の入学者選抜に求められる要素

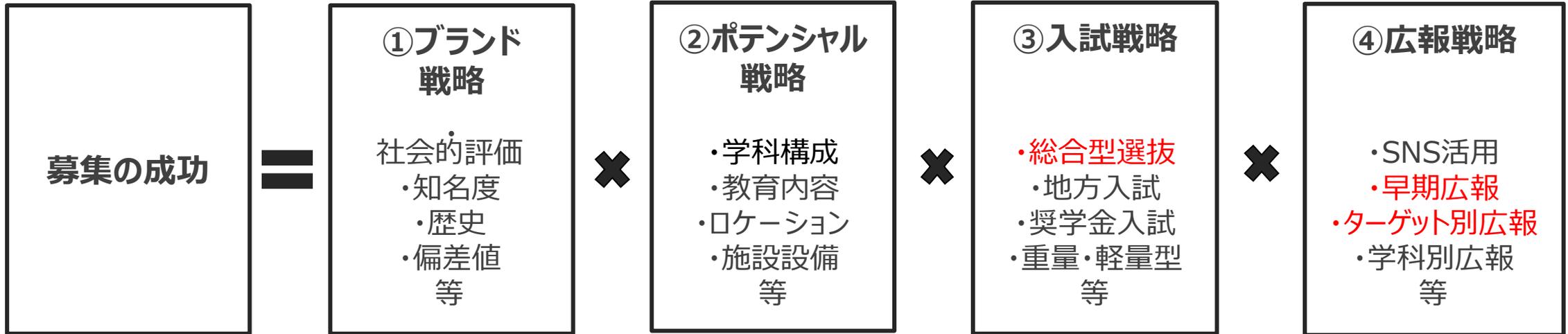
特に総合型選抜において求められる要素



5. 募集成功のために

早期広報ができていいる大学が年内入試でも着実に志願者を増やしている。

年内入試では進学校だけではなく、多様校からのチャレンジ受験層など、大学受験層に厚みが出てきているなか、新規ターゲットの獲得に合わせた入試制度の見直しを進める必要がある。



6. 総合型選抜・学校推薦型選抜 サマリー

1. 三都市圏（対象校95校）の志願者は合計35万3623人となり、対前年+4万4823人(+14.5%)、三都市圏以外（対象校125校）は合計5万104人となり、対前年+3,743人(+8.1%)、全国計では40万3727人となり、対前年+4万8566人(+13.7%)で大きく反転した。
（年内への移行の加速に加えて、全国的に18歳人口が増えた年であることも反転した要因のひとつ）
2. 三都市圏では27分野のうち26分野、三都市圏以外では9分野中7分野と、文理問わずほぼ全ての分野で増加。とりわけ、国際・観光、外国語系統はコロナ禍収束やインバウンド需要の盛り上がりもあり、大幅に復調した。注目の情報・データ系は学部学科新增設が続く中、三都市圏では+0.1%と伸び悩んだ。
3. 今年も昨年に比べて文系の早期化は加速している。法学系統、経済・経営系統、社会学系統も懸念された隔年現象を起こすことなく堅調に志願者を伸ばしており、経済・経営系統に至っては、三都市圏合計で10万人突破に迫る一大市場となりつつある。次年度は首都圏での公募併願制度も定着すると見られ、年内での志願者獲得競争に拍車がかかる様相である。
4. 進学校だけではなく多様校からの受験生の増加、各高校の教員の入試制度への理解度の深まり等、とりわけ総合型選抜の加速が一層強まるなかで、各校の入試選抜制度が、受験生や高校教員にとって納得度の高い入試になっているか、今一度精査する段階に差し掛かっている。



スタディサプリ

ご清聴ありがとうございました。

高校・大学の取り組み事例等はHPに掲載しています。
「リクルート進学総研」

リクルート進学総研



Appendix



2 - 別紙. 三都市圏志願者速報詳細

■分野×グルーピング

※2025年1月10日までに各大学サイト上で公表されていた志願者数より。一部速報値を含む

分野	首都圏 27大学				対前年増減		東海 19大学				対前年増減		関西 49大学				対前年増減	
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	数(人)	率(%)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	数(人)	率(%)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	数(人)	率(%)
法律・政治・政策系	3,218	3,375	3,317	3,454	+137	+4.1	1,968	1,857	1,979	2,332	+353	+17.8	15,215	17,052	15,035	18,450	+3,415	+22.7
経済・経営・商学・経営情報系	5,310	6,185	6,573	7,395	+822	+12.5	4,070	5,244	4,607	6,043	+1,436	+31.2	58,424	59,736	60,306	71,750	+11,444	+19.0
社会系	349	349	407	607	+200	+49.1	373	414	447	676	+229	+51.2	17,548	18,867	21,292	22,461	+1,169	+5.5
国際関係・観光系	1,125	1,166	1,433	1,854	+421	+29.4	744	767	787	976	+189	+24.0	10,097	9,663	10,248	12,374	+2,126	+20.7
外国語系(英語)	783	758	731	704	▲27	▲3.7	1,150	1,214	1,161	1,513	+352	+30.3	14,523	15,209	15,317	19,225	+3,937	+25.8
外国語系(アジア・その他)	568	544	509	583	+74	+14.5	182	210	272	271	▲1	▲0.4	3,059	2,722	2,933	3,609	+676	+23.0
文学・人文	940	902	1,003	1,279	+276	+27.5	871	854	914	1,099	+185	+20.2	7,465	7,223	7,513	8,789	+1,315	+17.6
地理・歴史系	501	536	510	598	+88	+17.3	333	258	275	360	+85	+30.9	5,937	6,125	6,454	7,875	+1,421	+22.0
心理・人間系	1,491	1,666	1,976	2,084	+108	+5.5	1,247	1,307	1,302	1,721	+419	+32.2	9,398	11,549	12,175	13,018	+875	+7.2
情報・データ系	810	1,352	1,339	1,409	+70	+5.2	1,709	1,683	2,001	2,144	+143	+7.1	13,618	13,644	13,402	13,250	▲152	▲1.1
工学・理工学系	1,939	2,229	2,057	2,118	+61	+3.0	2,094	2,338	2,292	2,724	+432	+18.8	17,718	17,421	17,918	19,845	+1,927	+10.8
理学(物理・数学・化学等)系	708	1,103	1,138	1,115	▲23	▲2.0	321	428	463	543	+80	+17.3	4,252	5,258	5,411	6,332	+921	+17.0
農・生命・環境系	1,163	1,480	1,571	1,594	+23	+1.5	631	712	824	1,065	+241	+29.2	7,197	7,109	7,204	8,592	+1,388	+19.3
獣医・畜産・水産系	261	296	313	313	0	0.0	40	37	39	63	+24	+61.5	742	918	928	865	▲63	▲6.8
医学系	340	291	408	448	+40	+9.8	300	263	249	211	▲38	▲15.3	697	817	939	949	+10	+1.1
歯学系	0	0	0	0	-	-	44	38	26	30	+4	+15.4	0	0	0	0	-	-
薬学系	391	387	305	319	+14	+4.6	304	326	382	539	+157	+41.1	5,903	6,053	5,682	5,760	+78	+1.4
看護系	697	803	773	971	+198	+25.6	777	731	1,012	1,026	+14	+1.4	8,630	9,107	8,614	9,189	+575	+6.7
医療技術・リハビリ系	1,091	1,383	1,505	1,821	+316	+21.0	1,808	1,815	2,238	2,408	+170	+7.6	6,573	6,770	6,382	6,125	▲257	▲4.0
教育	1,103	1,150	1,185	1,408	+223	+18.8	589	563	476	801	+325	+68.3	8,267	7,654	7,534	8,629	+1,108	+14.7
保育	131	150	117	238	+121	+103.4	293	244	266	235	▲31	▲11.7	1,244	1,352	852	870	+37	+4.4
福祉	245	240	270	340	+70	+25.9	277	233	254	238	▲16	▲6.3	2,306	2,393	2,372	3,802	+1,430	+60.3
家政・生活	349	366	400	532	+132	+33.0	259	280	249	261	+12	+4.8	2,681	2,590	2,338	2,596	+307	+13.4
栄養	434	396	326	472	+146	+44.8	617	472	529	631	+102	+19.3	4,606	4,316	4,040	4,224	+207	+5.2
芸術・表現系	1,323	1,537	1,695	1,729	+34	+2.0	19	8	13	12	▲1	▲7.7	8,374	9,523	11,428	11,551	+123	+1.1
スポーツ・体育・健康系	2,248	2,608	2,646	3,274	+628	+23.7	1,892	2,024	1,966	2,261	+295	+15.0	3,690	3,317	3,636	5,128	+1,492	+41.0
教養・総合系	789	774	1,204	1,415	+211	+17.5	0	0	0	0	-	-	17	1	113	108	▲5	▲4.4
総計	28,307	32,026	33,711	38,074	+4,363	+12.9	22,912	24,320	25,023	30,183	+5,160	+20.6	238,181	246,389	250,066	285,366	+35,504	+14.2

※該当年の志願者数が公表されていない学科または入試は集計に含まない

2 - 別紙. 他エリア志願者速報詳細

■分野×グルーピング

分野	北海道 20大学					東北 19大学					北関東 7大学					北信越 24大学					中国四国 25大学					九州 30大学				
				対前年増減					対前年増減					対前年増減					対前年増減					対前年増減						
	2023年度	2024年度	2025年度	対前年数(人)	対前年率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	対前年数(人)	対前年率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	数(人)	率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	対前年数(人)	対前年率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	対前年数(人)	対前年率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	対前年数(人)	対前年率(%)
社会科学	1,451	1,472	1,633	+161	+10.9	1,724	1,628	1,745	+117	+7.2	423	376	455	+79	+21.0	1,133	1,075	1,163	+88	+8.2	3,455	3,112	3,644	+532	+17.1	4,700	4,601	5,160	+559	+12.1
文・人文・心理・人間・教養	519	523	603	+80	+15.3	826	851	930	+79	+9.3	216	234	219	▲15	▲6.4	391	395	541	+146	+37.0	1,365	1,066	1,318	+252	+23.6	1,004	999	1,206	+207	+20.7
国際・語学	301	308	369	+61	+19.8	245	240	235	▲5	▲2.1	n/a	n/a	n/a	-	-	12	18	30	+12	+66.7	428	509	669	+160	+31.4	1,051	1,075	1,215	+140	+13.0
芸術・表現型	35	34	31	▲3	▲8.8	n/a	n/a	n/a	-	-	n/a	n/a	n/a	-	-	n/a	n/a	n/a	-	-	135	124	165	+41	+33.1	326	428	397	▲31	▲7.2
教育・保育・福祉	241	218	237	+19	+8.7	1,140	1,134	1,261	+127	+11.2	266	241	239	▲2	▲0.8	478	439	452	+13	+3.0	1,730	1,469	1,520	+51	+3.5	1,327	1,269	1,289	+20	+1.6
家政・生活・栄養	347	286	298	+12	+4.2	478	460	453	▲7	▲1.5	186	199	173	▲26	▲13.1	356	311	304	▲7	▲2.3	961	784	800	+16	+2.0	561	525	459	▲66	▲12.6
工・理	906	774	896	+122	+15.8	826	767	781	+14	+1.8	n/a	n/a	n/a	-	-	1,297	1,094	1,144	+50	+4.6	4,760	3,833	3,624	▲209	▲5.5	2,077	1,865	1,849	▲16	▲0.9
医学・医療・保健・スポーツ	946	878	940	+62	+7.1	1,087	1,100	1,373	+273	+24.8	414	369	451	+82	+22.2	2,262	2,303	2,451	+148	+6.4	2,029	1,716	1,600	▲116	▲6.8	1,917	2,013	2,284	+271	+13.5
看護	406	313	349	+36	+11.5	312	384	409	+25	+6.5	478	436	470	+34	+7.8	584	532	656	+124	+23.3	940	823	827	+4	+0.5	592	567	607	+40	+7.1
分野合計	5,152	4,806	5,356	+550	+11.4	6,638	6,564	7,187	+623	+9.5	1,983	1,855	2,007	+152	+8.2	6,513	6,167	6,741	+574	+9.3	15,803	13,436	14,167	+731	+5.4	13,555	13,342	14,466	+1,124	+8.4
エリア全体	5,152	4,806	5,356	+550	+11.4	6,651	6,579	7,198	+619	+9.4	2,033	1,904	2,050	+146	+7.7	6,619	6,294	6,867	+573	+9.1	15,803	13,436	14,167	+731	+5.4	13,555	13,342	14,466	+1,124	+8.4

分野計：非公開大学のデータを含むため、同一エリア/系統内に3大学以上含まれない場合は対象外とする

■分野×グルーピング (シェア)

分野	北海道 20大学					東北 19大学					北関東 7大学					北信越 24大学					中国四国 25大学					九州 30大学				
				シェア					シェア					シェア					シェア					シェア						
	2023年度	2024年度	2025年度	対前年(ポイント)	率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	対前年(ポイント)	率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	数(人)	率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	対前年(ポイント)	率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	対前年(ポイント)	率(%)	2023年度	2024年度	2025年度	対前年(ポイント)	率(%)
社会科学	28.2	30.6	30.5	▲0.1	▲0.5	25.9	24.7	24.2	▲0.5	▲2.0	20.8	19.7	22.2	+2.4	+12.4	17.1	17.1	16.9	▲0.1	▲0.8	21.9	23.2	25.7	+2.6	+11.1	34.7	34.5	35.7	+1.2	+3.4
文・人文・心理・人間・教養	10.1	10.9	11.3	+0.4	+3.5	12.4	12.9	12.9	▲0.0	▲0.1	10.6	12.3	10.7	▲1.6	▲13.1	5.9	6.3	7.9	+1.6	+25.5	8.6	7.9	9.3	+1.4	+17.3	7.4	7.5	8.3	+0.8	+11.3
国際・語学	5.8	6.4	6.9	+0.5	+7.5	3.7	3.6	3.3	▲0.4	▲10.5	n/a	n/a	n/a	-	-	0.2	0.3	0.4	+0.2	+52.8	2.7	3.8	4.7	+0.9	+24.7	7.8	8.1	8.4	+0.3	+4.2
芸術・表現	0.7	0.7	0.6	▲0.1	▲18.2	n/a	n/a	n/a	-	-	n/a	n/a	n/a	-	-	n/a	n/a	n/a	-	-	0.9	0.9	1.2	+0.2	+26.2	2.4	3.2	2.7	▲0.5	▲14.5
教育・保育・福祉	4.7	4.5	4.4	▲0.1	▲2.4	17.1	17.2	17.5	+0.3	+1.6	13.1	12.7	11.7	▲1.0	▲7.9	7.2	7.0	6.6	▲0.4	▲5.6	10.9	10.9	10.7	▲0.2	▲1.9	9.8	9.5	8.9	▲0.6	▲6.3
家政・生活・栄養	6.7	6.0	5.6	▲0.4	▲6.5	7.2	7.0	6.3	▲0.7	▲10.0	9.1	10.5	8.4	▲2.0	▲19.3	5.4	4.9	4.4	▲0.5	▲10.4	6.1	5.8	5.6	▲0.2	▲3.2	4.1	3.9	3.2	▲0.8	▲19.4
工・理	17.6	16.1	16.7	+0.6	+3.9	12.4	11.7	10.9	▲0.8	▲6.9	n/a	n/a	n/a	-	-	19.6	17.4	16.7	▲0.7	▲4.2	30.1	28.5	25.6	▲2.9	▲10.3	15.3	14.0	12.8	▲1.2	▲8.6
医学・医療・保健・スポーツ	18.4	18.3	17.6	▲0.7	▲3.9	16.3	16.7	19.1	+2.4	+14.1	20.4	19.4	22.0	+2.6	+13.5	34.2	36.6	35.7	▲0.9	▲2.5	12.8	12.8	11.3	▲1.5	▲11.6	14.1	15.1	15.8	+0.7	+4.6
看護	7.9	6.5	6.5	+0.0	+0.1	4.7	5.8	5.7	▲0.2	▲2.6	23.5	22.9	22.9	+0.0	+0.1	8.8	8.5	9.6	+1.1	+13.0	5.9	6.1	5.8	▲0.3	▲4.7	4.4	4.2	4.2	▲0.1	▲1.3
分野合計	100.0	100.0	100.0			99.8	99.8	99.8			97.5	97.4	97.9			98.4	98.0	98.2			100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0		
エリア全体	100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0			100.0	100.0	100.0		

※シェアの母数はエリア全体の志願者数合計とする

3 - 別紙. 出願ポートフォリオの経年推移

高校生の心理



高校教員の指導トレンド



コロナ明け

25卒生

多面的評価対策×早期合格獲得へ

<探究世代>

自分にFITし、入学後も成長できそうな大学にこう

- ・新学習指導要領1期生
- ・高校時代の行事は満喫
- ・1年生の頃から進路検討・受験対策してきた
(大学入学がGOALではない、なぜその大学にいきたいのか)
- ・対面OCにも複数回・複数校行け、自分に合った学校選びができ、入試対策もできた
- ・友達の年内入試受験者増加で、「早く受験終わりたい」

早期に・自分で情報収集させる学年

<背景>

- ・1年生から学年進路指導が半強制的に実施できた
- ・「総合的な探究の時間」の対応が必要になり、学力向上以外のことに取り組む機会も増えた
- ・コロナを経て、デジタルツールも定着し、可視化・個別最適化しやすい指導環境に
- ・低学年からガイダンス等仕組み・環境をつくり、多様化する入試含め、自分で情報を集めさせ、高2年3月には志望理由書が書けるレベルに。

半分コロナ

24卒生

テクノロジーの進化で多様な情報・選択肢を享受

<見極め世代>

妥当な第一志望群に、ちゃんと入学しよう

- ・旧学習指導要領最終学年（現役思考）
- ・対面イベントの復活&進化を経験（部活、OC etc）
- ・情報入手手段が多様化し、豊富な機会を享受して妥当なレベルが見定めやすくなった

2年生3学期を推薦対策スタートがスタンダードに。いつなかが起きてても良いように「早期化」

<背景>

- ・年内入試の多様化（併願可、基礎学力重視型など）でお試し受験しやすくなった
- ・年内入試の知見がたまり、入試対策ができるようになった
- ・受かりやすい入試で合格切符をもち、本命も受けさせる

ほとんどコロナ

23卒生

コロナ×新入試、限られた進路検討機会からの大学選び

<青春コロナ世代>

たまたま知った大学を受けよう

- ・高校低学年はほぼコロナ・オンライン授業
- ・高校低学年は進路指導授業が無かった
- ・文理選択・学部選択もオンライン授業の中でなんとなく
- ・高校3年生に初めて対面OC参加

進路指導方針が定まらなかった・できなかった学年

<背景>

- ・受験生本人にとって情報入手の重要時期である低学年時、積極的にOCに行くようには言えなかった
- ・年内入試でアピールできるような経験を積める機会が少なかった
→能動層と受動層で差が開いた